

第7次医療計画前期・第7期介護保険事業計画（H30～32） の医療と介護のサービス見込量について

平成 29 年 12 月 27 日

北信保健福祉事務所総務課・福祉課

1 趣 旨

医療介護総合確保推進法に基づく、「地域における医療及び介護を総合的に確保するための基本的な方針」（平成 26 年厚生労働省告示第 354 号）に基づき、国から第 7 次保健医療計画と第 7 期介護保険事業計画の整合性を図ることが求められている。

具体的には、平成 30 年度から 32 年度における在宅医療の増加数、即ち医療施設から在宅や老人ホーム、サ高住等へ移行した高齢者が在宅医療とともに介護サービスを楽しむよう介護保険者である市町村で必要なサービスを見込むための協議を行うこととなった。

2 北信圏域の状況（推計）

在宅医療などの増加数

1. 前提

【長野県地域医療構想の数値】

- ・ H37 年度の在宅医療等の見込量
815 人（うち追加的需要 72 人）
- ・ 72 人のうち要介護サービス受給者
14 人

2. 推計

- ・ H30→32 年度の追加的需要
5 人（*14 人×3 年間÷8 年間）

(H30 年度～H32 年度) / (H30 年度～H37 年度)

市町村別の在宅医療等の増加量

(単位：人)

市町村名	H30→32 増加量
中 野 市	3
飯 山 市	1
山 ノ 内 町	1
木 島 平 村	0
野 沢 温 泉 村	0
栄 村	0
合 計	5

*H37 年度の 815 人には、既存の介護療養施設（17 床）も対象

受け皿となる介護サービス見込量

1. これまでの算出方法

これまでの介護保険事業計画の策定にあたり、市町村では介護サービス事業者のほか、医療サービスに詳しい訪問看護ステーション等からも聞き取りを行い介護サービス量を見込んできたところ。

2. 今回の算出方法

「1」により見込んだ介護サービス量に、今回、在宅医療の追加的需要のうち介護サービスが必要と仮に見込んだ 5 人（中野市 3 人、飯山市 1 人、山ノ内町 1 人）を追加したところ現時点で下記のとおりとなったもの。

第 7 期介護保険事業計画のサービス見込量

(単位：人)

市町村名	H30	H32	H30→32 増加量
中 野 市	3,415	3,775	360
飯 山 市	2,368	2,444	76
山 ノ 内 町	1,427	1,563	136
木 島 平 村	389	390	1
野 沢 温 泉 村	296	298	2
栄 村	186	188	2
合 計	8,081	8,658	577

*第 3 回見込量調査による（H29.12.18 時点）

